

# 鉄道ピクトリアル

2004年10月号 Vol.54 No.10 通巻No.752

<特集> 157系電車

■表紙 晩年の157系特急「あまぎ」……………諸河 久  
品川一大井町 1975-2-3

## ■カラー

特集：駆け抜けた日々（1～8ページ）

……………諸河 久・久保 敏・伊藤威信・岸 孝・伊藤 昭  
……………三ッ谷政久・長谷川 明・大里信之・佐藤邦弘  
Pictorial Color Gallery 大河を行く……………本間健太郎… 73

[JR東日本E257系500番代／湘南モノレール5000形／小田  
急1000形元ワイドドア車を6連化／三陸鉄道「おやしお号」  
引退／釜石線で蒸機運転／大糸線キハ52 115が国鉄色に／  
秩父鉄道「パレオエクスプレス」今季の運転開始ほか] 76～80

## ■グラフ

157系電車の軌跡……………滝田光雄・久保 敏ほか… 25  
157系電車 形式集……………構成：編集部… 32  
おもいでの電車スナップ 往年の名鉄電車(2)……………巴川 享則… 38  
JR・名鉄共用の豊川橋梁—2004・夏……………白井 良和… 40  
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）…………… 81  
2004京阪神地区 春の修学旅行臨……………松橋 均… 88  
京阪ニュース……………和田昌浩ほか… 90  
関西地区機関車の話題……………佐々木晶朗… 91  
113系国府津車 車内のバラエティ……………高瀬 智嗣… 92  
D51その一族—1115分の1の素顔—(67)……………構成：編集部… 94  
九州のわだい……………宮川浩一ほか… 96

## ■本文

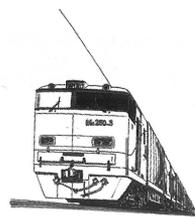
今月の話題：157系電車……………編集部… 9  
157系電車 車両のあゆみ……………編集部… 10  
157系電車 運転史……………三宅 俊彦… 42

\*

鉄道の話……………編集部… 41  
JR東日本E257系500番代……………加藤 純… 56  
アメリカ ミネアポリスのLRT開業……………西田 敬… 63  
連載・設計者のノートから—(10)イーストリバーを渡った電車  
……………守谷 之男… 68  
JRグループ2004年10月ダイヤ改正の概要……………編集部… 72  
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
鉄道建設本部 平成16年度の事業概要……………石渡 徳久… 97  
名古屋臨海高速鉄道1000形……………吉野 裕…100  
福岡市交通局3000系……………山口啓志・迫 秀一…106  
JR東日本国府津車両センター 113系の概略……………高瀬 智嗣…112  
書評(492)『パーツ別電車観察学』……………宮田 道一…117  
7月のメモ帳……………118  
読者短信・情報ファイル……………119  
後部車から……………123

ISSN0040-4047  
Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

## 157系電車

1957(昭和32)年にモハ90系電車が誕生し、国鉄電車はいわゆる高性能時代を迎え、その後通勤形から急行形、そして高級感に溢れる特急形まで多彩な系列が続々と開発され、輸送近代化に大きく寄与していく。こうした中で、「日光形」と称された157系電車は、きわめて異色の存在であったといえる。

戦後、国鉄は輸送の近代化を進める中で、観光輸送の充実に力を注ぎ、東京を起点に日光、伊豆方面にサービス感の高い優等列車を設定していた。特に1950年代、日光へは東武鉄道との対抗上、新製間もないキハ55系を投入するなど、日光観光の輸送シェア増加をめざして強力に施策を展開していた。1959(昭和34)年日光線電化に伴い157系電車の準急「日光」デビューは、その象徴である。準急「日光」用に開発された157系電車は、準急用でありながら151系「こだま形」特急電車に準じた旅客設備が大きな特徴であり、特定の用途を持った車両としての新製は、当時としては異例のことであった。したがって、新製両数も5形式(クロを除く)、わずか31両と少数にとどまっている。

157系電車は、その後日光方面への準急電車として運用する一方、東海道本線の特急にも投入され、新幹線開業前の東京—大阪間でも活躍した。そして、新幹線開業後は伊豆方面への急行、特急に転身、さらに軽井沢や草津方面への臨時特急にも運用された。しかし、その一生は長くはなく、一連の高性能電車の中では最も早く1976(昭和51)年に貴賓車関連の車両を残して惜しまれつつ退役した。少数派で、大きな形態変化もなかったが、決して地味な車両ではなく、独特の車両デザインに対して終始人気は高かった。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI  
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-  
machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan